令和７年5 月１日
大阪情報専門学校

キャリア教育・実践的職業教育への取り組み

1.実践的職業教育への取り組み

企業との授業等における連携の方針	IT 業界で業界標準ともいえるソフトウェア・アプリケーションの開発会社（ベンダー）や知名度のある資格団体、コンピュータシステムを開発している企業などとの連携を行う。 実践的なカリキュラムを構築するため、企業へのヒアリングや委員の派遣等の連携を行う。また、授業実施では、事前に連携する科目の科目設計、授業の実施、授業で使用される教材の提供、授業終了後の科目評価など多岐にわたり企業と連携を行うことで、業界で利用価値の高い知識とスキルを実践的かつ専門的な授業で習得できるようにする。
企業との授業等における連携の内容	ベンダーや資格団体の連携においては、当該企業等が提供する教育プログラムにより授業を実施する。また、教育プログラムには実施講師のトレーニングや該当資格の取得が推奨されており、担当講師はトレーニングまたは資格取得を行い、より質の高い授業内容を実現する。 システム開発企業との連携では、授業内容と学生のスキル到達目標を設定し、実際の演習・実習には企業からの講師派遣により、実践的な技術教育を行う。
連携企業名	株式会社エスシーシー
企業との連携科目	実践システム開発演習　　など

2.キャリア教育・就職支援への取り組み

就職支援担当	・専任の就職担当がサポート ・キャリアサポーター、キャリアカウンセラー研修受講済み講師による指導
就職支援体制について	厚生労働省認可 無料職業紹介所（認可日：昭和 61 年 8 月 1 日）
	専任の就職担当とクラス担任、就職チューターにより就職活動をサポートする体制を整えている
インターンシップについて	ＩＴ企業をはじめ、病院等に対してインターンシップの実績がある